中央大学国際センター主催 2021 年度 夏期集中TOEIC 講座 【TOEIC 入門コース】 シラバス

コースの概要・学習量・目的	TOEIC を受験したことがないか、経験が浅く、受験の心構えや段取り、解答のテクニックを系統立てて学んだことがない方向けの 基礎講座です 。TOEIC 学習の定番テキストである単語帳と公式問題集を使用し、扱う英語は本番と同レベルを保ちつつ、TOEIC テストに頻出の語句、問題形式、出題内容、スコアアップのコツ(ストラテジー)等を、基礎レベルで網羅的に学習し、今後の TOEIC 学習に役立つ基礎知識を持って頂くことを目的としています。地味なコースですが、大学ならではの、少しチャレンジがありつつも、「急がば回れ」の学習を受講者のみなさんと実践します。
使用テキスト TOEIC Lar TEST 出る単特急 金のフレース 新形式完全対応 環境を大改訂	① (単語帳)TEX 加藤著、『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』←姉妹編があります。お間違えのないよう注意してご購入ください。 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732 ② (問題集)Educational Testing Service、『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 3』 https://www.iibc-global.org/toeic/support/prep/lr_ud_03.html ※ Educational Testing Service 『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集』 (一般に『公式問題集』と呼ばれています)は現在1-7 巻まで出ていますが、本講座では「3」を使用します。お間違えのないようご用意ください。
コースの目標	① 本番レベルの単語帳を使って、TOEIC 受験に必要な語彙を知る ② 公式問題集を使用して、TOEIC テストの概要と、Test-taking strategies(コツ)を知る ③ 上記②によって、参加者各自が具体的な数値目標を持ち、今後の英語学習のヒントとする ④ 上記③を実現させるための自学自習の方法を知る
コースの目標スコア(目安)	500点
指導方法	会議ツール Webex または Zoom、そして manaba を使用した遠隔授業となります。毎時授業の冒頭で単語帳を使った選択式 10 問の単語テストを行います。その後、公式問題集を講義と演習を交えながら少しずつ読み進めます。一部宿題にする章もあります。また、開講後、講師の判断や授業の開講方式、クラスの状況によりスケジュールを調整する場合があります。多少の変動に関して、ご理解頂けましたら幸いです。
予習・復習	◇ 予習…次頁のスケジュール表に従って、単語テストの準備をしておいてください。『公式問題集』の問題は事前に解いてくる必要はありません。 ◆ 復習… テキストの語句や英文を暗記するつもりでじっくり読み込みましょう。講義内容も振り返ってください。テキストにある英文を、意味を考えながらゆっくり丁寧に音読するのもお勧めです。
受講生のみなさんへのお願い	・夏期集中講座も、大学の決定を受けて、遠隔での開催となります(欠席された場合の録画対応はございませんのでご了承ください。また、この授業では受講生のみなさんからの強いご希望が無い限り、学生のみなさんのカメラとマイクはオフとします)。そのため、開講後さまざまな調整をしなければならないこともあるでしょうし、通信環境や機器の問題でトラブルが発生することもあるかと思います。このシラバスはあくまで予定です。開講後、授業の進度などについては、担当講師の指示に従ってください。お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いします。 ・Webex や Zoom 等は音質面で十分でないことがあります。事前に CD や出版社のサイトから音源をパソコンなどにインストール/ダウンロードしておくと、問題が発生した際に便利です。 ・manaba を受講生のみなさんとの連絡・開講後の学習のツールに使います。manaba へのアクセスをお願いします。

◆ 注意事項・講座スケジュール

① 注意事項(教科書の使い方・講座スケジュールの見方)

(要予習・単語テストの実施法と範囲について) 講座中毎日毎時限『金のフレーズ』を使用して、授業開始時に単語テストを行います。テストは、manaba上に設置します。1 範囲につき 10 問、選択式です。詳しい単語テストの使い方(解答のタイミング、時間等)は講師が指示しますが、1 テスト 2-3 分で解けると理想的です。続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編として TOEIC 頻出語 1000 語(1-1000 番)、その補足として付録が 5 部(Supplement 1-5)収録されています。この模試演習コースでは、全範囲をテストします。下表「② 講座スケジュール」→「★ 単語テストのスケジュール」にある「テスト範囲」は本編の単語番号と、付録の番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1 番から 200 番が、「Supplement 3」とあるものは Supplement 3 がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。下表に従って、単語テストの準備をしておいてください。短時間にかなりの量をさらうことになります。完璧に覚えることを目指すというよりは、TOEIC のテスト範囲を知るというイメージで準備するといいと思います。

(予習不要・公式問題集について) 公式問題集には常に模試 2 回分(Test 1 と 2)が収録されていますが、この講座では収録された問題全てを扱います。続く「② 講座スケジュール」 \rightarrow 「公式問題集のスケジュール」には、時限・扱うテスト番号、パートを、さらに「各日の講義のポイント」で模試問題集に伴う講義のポイントが記してあります。授業のペースは、Test 1 をゆっくり、Test 2 をややスピードを上げて解きます。また、扱うパートの表記に関して補足します。下表の「Part 7 (SP)」とは、TOEIC テスト Reading Section の 147 番-175 番にある「シングルパッセージ(Single Passage)」を、「Part 7 (MP)」とは、176 番-200 番のダブル・パッセージとトリプル・パッセージを合わせた「マルチプル・パッセージ(Multiple Passage)」を意味します。問題集は授業中に計時して解き、講師が解説を行いますので、事前に解いてくる必要はありません。なお、クラスの状況に応じて、担当講師の判断で 1)一部の問題を宿題にする・解説を省く、2) 1 限の授業に 2 限の内容を前倒しにする、2 限の授業の内容の一部を翌日の 1 限に行う などの調整を加えることがあります。ご了承ください。

② 講座スケジュール…単語テスト、模試問題集、講義のポイントに分けてスケジュールを作成してあります。

★ 単語テスト (金フレ) のスケジュール

授	授業日 時限・回		時限・回	テスト範囲	時限・回	時限・回テスト範囲		テスト範囲
第1日	8/23	月	1限(1)	1-200	2限(2)	201-400	3限(3)	401-500
第2日	8/24	火	1限(4)	501-600	2限(5)	601-700	3限(6)	701-800
第3日	8/25	水	1限(7)	801-900	2限(8)	901-1000	3限(9)	Supplement 1
第4日	8/26	木	1限(10)	Supplement 2	2限 (11)	Supplement 3	3限 (12)	Supplement 4
第5日	8/27	金	1限(13)	Supplement 5 (了)	2限 (14・了)	なし		

★ 公式問題集のスケジュール

授業日			時限・回 テスト番号		扱うパート	時限・回	テスト番号	扱うパート	時限・回	テスト番号	扱うパート
第1日	8/23	月	1限(1)	Test 1	Part 1	2限(2)	Test 1	Part 2	3限(3)	Test 1	Part 3 前半
第2日	8/24	火	1限(4)	Test 1	Part 3 後半	2限(5)	Test 1	Part 4 前半	3限(6)	Test 1	Part 4 後半
第3日	8/25	水	1限(7)	Test 1	Part 5	2限(8)	Test 1	Part 6	3限(9)	Test 1	Part 7 (SP)
第4日	8/26	木	1限 (10)	Test 1	Part 7 (MP)	2限(11)	Test 2	Part 1-2	3限 (12)	Test 2	Part 3-4
第5日	8/27	仝	1 限 (13)	Test 2	Part 5-6	2 限 (14.7)	Test 2	Part 7			

★ 各日の講義のポイント

授	業日		時限・回	ポイント	時限・回	ポイント	時限・回	
第1日	8/23	月	1限(1)	・オリエンテーション	2限(2)	Part 2 の Strategy	3限(3)	Part 3 の Strategy (1)
				・TOEIC 概論				
				・Part 1 の Strategy (コツ)				
第2日	8/24	火	1限(4)	Part 3 の Strategy (2)	2限(5)	・Part 3 の Strategy のまとめ	3限(6)	演習中心
						・Part 4 の Strategy		
第3日	8/25	水	1限(7)	Part 5 の Strategy	2限(8)	Part 6 の Strategy	3限(9)	Part 7 の Strategy (1)
第4日	8/26	木	1限 (10)	Part 7 の Strategy (2)	2限 (11)	全パートの Strategy まとめ	3限 (12)	演習中心
第5日	8/27	金	1限(13)	演習中心	2限(14·7)	演習中心		

★ ここまでシラバスをご覧頂きありがとうございます。この授業は、オンラインの授業となります。第一回の授業の集合方法等に関しては、8/22(日)正午までに manaba のコースニュースを通じて、担当講師から指示がありますので、manaba へのアクセスをお願いします。その際、掲示板やコースニュースの通知の受信設定の確認等も可能な範囲でお願いいたします。また、開講前までに、単語帳『金のフレーズ』をざっと見ておくと学習効果が上がると思います。時間割は1限 10:00~11:40、2限 12:30~14:10、3限 14:20~16:00 です。

中央大学国際センター主催 2021 年度 夏期集中TOEIC 講座 【文法強化コース】 シラバス

	国際センター主催の TOEIC 講座における定番講座です。次の 1)~5)のいずれかに該当する方に向くコースです: 1) 文法学習に興味がある 2) TOEIC テストを網羅的に
コースの概要・学習量・目的	学習したい 3) 何度か受験しているが、スコアが停滞している 4) リスニングの後半で正答率が下がる 5) リスニングに比べてリーディングのスコアが目立って低い
	授業では、TOEIC 対策本のベストセラー、単語帳『金のフレーズ』、Part 5 の問題形式で TOEIC に出題される文法を学ぶ問題集『でる 1000』、に加え、解き方のコツが詳
	しくわかる模試問題集『奪取の模試』の合計 3 冊のテキストを使って TOEIC テストに頻出の語句、文法事項、問題形式を学習します。この過程で受講者のみなさんの弱
	点を発見・解決し、近い将来のハイスコア獲得への足がかりをつかむことを目的としたコースです。網羅的に TOEIC 対策を行いますが、このクラスでは、文法学習を重
	: 視します。学習量はかなりのものになりますが、それによって受講生のみなさんに自信を持って頂くこともこのコースの重要な目的の1つです。
	① (単語帳)TEX 加藤著、『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』← 姉妹編があります。お間違えのないよう注意してご購入ください。
使用テキスト	https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732
(3 冊合計約 5,000 円)	② (文法書)TEX 加藤著、『TOEIC L&R テスト 文法問題 でる 1000 問』
コピーの用意はありません。時間	https://www.ask-books.com/978-4-86639-083-3/
に余裕を持ってご用意ください。	③ (模試)濱崎潤之輔著、『TOEIC L&R テスト 目標スコア奪取の模試』
	https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094919
	① TOEIC テスト向けの単語力を強化する
コースの目標	② スコア停滞の原因、またはリスニング・リーディングの伸び悩みの大きな原因である文法知識の不足を補う
	③ TOEIC テストの形式を知り、スコアアップのコツ(ストラテジー)を知る
	④ 講座中、または参加者各自の目標期限内に各自の目標スコアを獲得する
	⑤ 上記④を実現させるための総合的な学習法を知る
コースの目標スコア(目安)	600点
	会議ツール Webex または Zoom、そして manaba を使用した遠隔授業となります。各回授業の冒頭で選択式の単語テストを行います。その後、文法
指導方法	問題集と模試問題集をバランス良く学習します。授業の進度や当日扱うパート・問題の難易度により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は翌日
	に回したり、宿題となることがあります。 この講座は学習内容が多岐にわたるため、学習プランの多少の変動に関してご理解頂けましたら幸いです 。
	◇ 予習…単語テストの準備のみ(詳細は次頁を参照)。文法問題集と模試問題集の問題は事前に解く必要はありません。
予習・復習	◆ 復習…文法問題集と模試問題集の問題を解き直すといいと思います。少し記憶が薄れたころ、このシラバスと同じペースで解いたり、あるいは講座後に模試のように
	一気に解くのもお勧めです。時間がない時は、間違えた問題の英文を意味を考えながらゆっくり丁寧に音読するのもお勧めです。また、文法問題集は合計 1000 問以上あ
	り、授業では全て扱えないため、授業で扱わなかった問題を計時して解くのも良いでしょう。
受講生のみなさんへのお願い	・夏期集中講座も、大学の決定を受けて、遠隔での開催となります(欠席された場合の録画対応はございませんのでご了承ください。また、学生のみな
	さんのカメラやマイクの on/off の決定は、授業の性質や教育効果を検討した上で、担当講師が判断します)。そのため、開講後さまざまな調整をしな
	ければならないこともあるでしょうし、通信環境や機器の問題でトラブルが発生することもあるかと思います。このシラバスはあくまで予定です。開
	講後、授業の進度などについては、担当講師の指示に従ってください。お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いします。
	・Webex や Zoom 等は音質面で十分でないことがあります。 事前に CD や出版社のサイトから音源をパソコンなどにインストール/ダウンロードして
	おくと、問題が発生した際に便利です。
	・manaba を受講生のみなさんとの連絡・開講後の学習のツールに使います。manaba へのアクセスをお願いします。

◆ 教科書の使い方・講座スケジュール

① 教科書の使い方と講座スケジュールの見方をご説明します

(単語テストの実施法と範囲について) 単語帳、『金のフレーズ』は要予習です。続く「② 講座スケジュール」の「★単語テスト(金フレ)のスケジュール」に従って、単語テストの準備をしておいてください。毎日各時限の開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。テストは、1 範囲につき 10 問、選択式で、テストは、manaba 上に設置します。解答時間等は講師が指示しますが、2-3 分の予定です。続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編として TOEIC 頻出語 1000 語(1-1000 番)、その補足として付録が 5 部(Supplement 1-5)収録されています。この文法強化コースでは、全範囲をテストします。下表「★ 単語テスト(金フレ)のスケジュール」にある「テスト範囲」は本編の単語番号と、付録の番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1 番から 200 番が、「Supplement 3」とあるものは Supplement 3 がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。短時間にかなりの量をさらうことになります。完璧に覚えることを目指すというよりは、TOEIC のテスト範囲を知るというイメージで準備するといいと思います。

(文法問題集『でる 1000』について)予習不要です。授業で問題を計時して解きます。 このコースの主なコンテンツである『でる 1000』は、7 章に分かれており、TOEIC テストを受験する際に特に重要になってくる文法事項が7 つの観点から学習できるようになっています。各章はさらに下位セクション、解説・例題・演習問題などに分かれています。1 日 1 章~2 章のペースで問題を解きます。続く「② 講座スケジュール」の「★ 文法問題集『でる 1000』と模試問題集『奪取の模試』のスケジュール」と「★ 『でる 1000』と『奪取の模試』各講義のポイント」に、毎回の授業で取り扱う章や学習ポイント、問題番号を書いておきました。また、付記した「章の完・未完の別」とは、その章の問題を全て解き終わる予定か否かということを記したものです。問題番号は、『でる 1000』の右頁にある通し番号ではなく、左頁の問題番号で記しました。少々複雑ですが、1 度授業を受ければおわかり頂けると思います。わからないことは担当講師に質問してください。

(模試問題集について) 予習不要です。授業で問題を計時して解きます。 模試問題集には模試 1 回分が収録されていますが、今回の講座では、これを少しずつ扱い、TOEIC テストの全体像を学習します。各日の学習範囲については、続く「② 講座スケジュール」の「★ 文法問題集『でる 1000』と模試問題集『奪取の模試』のスケジュール」と「★ 『でる 1000』と『奪取の模試』各講義のポイント」をご覧ください。

② 講座スケジュール・・・単語テスト、でる 1000 & 模試問題集、講義のポイントに分けてスケジュールを作成してあります。時間割は1限 10:00~11:40、2限 12:30~14:10、3限 14:20~16:00です。

★ 単語テスト (金フレ) のスケジュール

授	授業日 時限・回		テスト範囲	時限・回	テスト範囲	時限・回	テスト範囲
第1日	8/23 月	1限(1)	1-200	2限(2)	201-400	3 (3)	401-500
第2日	8/24 /	1限(4)	501-600	2限(5)	601-700	3 (6)	701-800
第3日	8/25 기	1限(7)	801-900	2限(8)	901-1000	3 (9)	Supplement 1
第4日	8/26 オ	1限(10)	Supplement 2	2限(11)	Supplement 3	3 (12)	Supplement 4
第5日	8/27 슄	1限(13)	Supplement 5 (了)	2限 (14・了)	なし		

★ 文法問題集『でる 1000』と模試問題集『奪取の模試』のスケジュール・・・複雑で申し訳ありません!この講座は1日3時間が4日間、最終日のみ2時間で、合計14時間あります。この14時間で、講座の主なテキスト『でる1000』と奪取の模試(下表では、「奪取」と表記します)を学習します。それぞれの問題集には、7時間ずつ振り分けています。講座の前半は、1,2時限をでる1000の学習に、3限を模試問題集の学習に充てています。表を色分けしてみました。講座の後半、第4日目からは模試問題集の学習量を増やし、仕上げの学習に入ります。授業の状況にこのスケジュールが合わない場合、担当講師の判断で進度や1日の授業デザインを変更することがあります。その場合は、担当講師の指示に従ってください。

授業日			時限・授業回	使用テキストの回数	内容	時限・授業回	使用テキストの回数	内容	時限・授業回	使用テキストの回数	内容
第1日	8/23	月	1限(1)	でる 1000 1 回目	第1章 品詞	2限(2)	でる 1000 2 回目	2章 動詞	3限(3)	奪取 1回目	Part 1 & 2
第2日	8/24	火	1限(4)	でる 1000 3 回目	3章 前置詞/接続詞	2限(5)	でる 1000 3 回目	4章 代名詞	3限(6)	奪取 2回目	Part 3
第3日	8/25	水	1限(7)	でる 1000 5 回目	5章 前置詞	2限(8)	でる 1000 4 回目	6章 関係詞	3限(9)	奪取 3回目	Part 4
第4日	8/26	木	1限 (10)	でる 1000 7 回目	7章 ペア表現等	2限 (11)	奪取 4 回目	Part 5	3限 (12)	奪取 5 回目	Part 6
第5日	8/27	金	1限(13)	奪取 6 回目	Part 7 (1) SP	2限 (14・7)	奪取 7 回目	Part 7 (2) MP			

※ また、『でる 1000』と『奪取の模試』で扱う詳しい問題番号、問題数、講義のポイントは、さらに下表「★ 『でる 1000』と『奪取の模試』各講義のポイント」をご覧ください。

★ 『でる 1000』と『奪取の模試』各講義のポイント・・・・『でる 1000』と『奪取の模試』には講座の 14 時間を半分に割って、7 時間ずつを各テキストの学習に充当しています。この表では、上記「★ 文法問題集『でる 1000』と模試問題集『奪取の模試』のスケジュール」に書き切れなかった、授業で扱う問題番号や講義のポイントを、日にち/時限ではなく、各テキストに振り分ける授業回(1~7 回)毎に記します。

授業回	文法問題集:でる	5 1000 範囲・合計問	題数・章の完/未完の別	模試問題	集:扱うパート・問題番号	学習のポイント(講義内容等)
1回目	1章・品詞問題	① 解き方	例題2問	① Part 1	1-6	・講座に慣れる
		② トレーニング	1-32	② Part 2	7-31	・リスニングパート全般について
		③ 基礎編	1-10			・Part 1 & 2 ストラテジー
		④ 応用編	1-10			
		⑤ 発展編	1-10			
			(合計 64 問・ <u>未完</u>)		(合計31問)	
2回目	2章・動詞問題	① 解き方	例題3問	Part 3	32-70	・Part 3 ストラテジー
		② トレーニング	1-9			
		③ 実戦問題	1-60			
					(合計39問)	
			(合計 72 問・ <u>未完</u>)			
3回目	3章・前置詞	① 解き方	例題1問	Part 4	71-100	・Part 4 ストラテジー
	or	② トレーニング	1-8			・リスニング問題全体の振り返り
	接続詞問題	③ 実戦問題	1-58			
			(合計67問・完)		(合計 30 問)	

4回目	4章・代名詞問題	① 解き方	例題2問	Part 5	101-130	・リーディングパート全体について
		② トレーニング	1-5		131-146	・Part 5 ストラテジー
		③ 実戦問題	1-30			
			(合計 37 問・完)		(合計46 問)	
5回目	5章・前置詞問題	① 解き方	例題1問	Part 6	147-175	・Part 6 ストラテジー
		② トレーニング	1-5			※この回は扱う問題数が少ないため、場合によっては
		③ 実戦問題	1-50			Part 7 の学習へ進みます。
			(合計 56 問・完)		(合計16問)	
6回目	6章・関係詞問題	① 解き方	例題1問	Part 7 (1)	176-185	・Part 7 ストラテジー
		② トレーニング	1-5			(全般&シングルパッセージ)
		③ 実戦問題	1-10			
			(合計 16 問・完)		(合計29問)	
7回目	7章・ペア表現等問題	① トレーニング	1-12	Part 7 (2)	186-200	・Part 7 ストラテジー
		② 実戦問題	1-35			(ダブル&トリプルパッセージ=マルチプルパッセー
			(合計 47 問・完)		(合計25問)	ジ)
						・今後の学習について

★ 複雑なシラバスをご覧頂きありがとうございます(お疲れ様でした!)。この授業は、オンラインの授業となります。第一回の授業の集合方法等に関しては、8/22(日)正午までに manaba のコースニュースを通じて、担当講師から指示がありますので、manaba へのアクセスをお願いします。その際、掲示板やコースニュースの通知の受信設定の確認等も可能な範囲でお願いい たします。また、開講前までに、単語帳『金のフレーズ』をざっと見ておくと学習効果が上がると思います。

以上です。

中央大学国際センター主催 2021 年度 夏期集中 TOEIC 講座 多摩キャンパス 【模試演習コース】 シラバス

コースの概要・学習量・目的	2-3 回程度の受験経験があるか、あるいは現在 500 点~600 点前後のスコアを持っている方で、実戦形式の学習をしたいとお考えの方、あるいはそれより経験もスコアももう少し高いが、丁寧に模試を学習したいとお考えの方に向くコースです。単語帳の定番『金のフレーズ』で TOEIC テスト頻出語を学びつつ、優れた模試問題集を使用し、TOEIC テスト全範囲を本番と同じレベルの問題で学習する中級レベルのコースです。2 模試の演習を通して、TOEIC のスコアアップのコツや出題パターン、自習法などを幅広く学習します。短期間に、次の 3 点 1)TOEIC テストの語彙 2)スコアアップのコツ 3)本番レベルの模試演習 をカバーすることで、多くの大学生が研究室の選考や就職活動は視野に入った時に目標とする 730 点へのステップアップを目指します。※なお、模試問題集は各 5 模試入りですが、本講座では 2(あるいは 3)模試を扱います。扱いきれなかった模試は、3 月の春期集中講座で学習する予定です。							
使用テキスト								
(3冊、約5000円)	姉妹編、シリーズものがあるため、買い間違えやすいです。ご注意ください。							
TOEIC L&Rテスト 精選模試 精選模試 精選模試	① TEX 加藤著、『TOEIC L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ』 https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732							
TOEICLAR TEST Uスニング3 日 リーディング3 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	※「銀のフレーズ」「金のセンテンス」「金の熟語」等姉妹編が多数あります。この授業で使用するのは、「金のフレーズ」です。 ② 中村紳一郎他監修、『TOEIC テスト新形式精選模試 リスニング 3』 https://bookclub.japantimes.co.jp/book/b511162.html							
questions sets questions sets	③ 中村紳一郎他監修、『TOEIC テスト新形式精選模試 リーディング 3』 https://bookclub.japantimes.co.jp/book/b512633.html							
「	※ この模試は、現在 1~3 巻が出版されていますが、この講座では最新刊の「3」を使用します。左の画像と上の URL を参考にしてください。							
	① TOEIC に出る単語を知る							
コースの目標	② TOEIC テストの Test-taking strategies(スコアアップのコツ)を知る							
	③ 質・量ともに本番と同レベルの問題を解くことで経験を積み、2時間のテストに耐える体力をつける							
	④ 講座中、または参加者各自の目標期限内に各自の目標スコアを獲得する							
コースの目標スコア(目安)	730点							
指導方法	会議ツール Webex または Zoom、そして manaba を使用した遠隔授業となります(欠席された場合の録画対応はございませんのでご了承ください。ま							
	た、学生のみなさんのカメラやマイクの on/off の決定は、授業の性質や教育効果を検討した上で、担当講師が判断します)。単語テスト・講師の Test-taking							
	strategies の講義・問題演習を交えて進めます。各回授業の冒頭で manaba を使用して選択式 10 問の単語テストを行い、その後公式問題集をリスニング・ リーディングのバランスを取りながら学習します。 開講後、講師の判断でスケジュールを調整する場合があります。 ご理解頂けましたら幸いです。							
	」 サーナイングのバブンスを取りながら子盲します。 開講後、講師の中國でスケンユールを調整する場合があります。 こ 理解項りましたら辛いです。 ◇ 予習…単語テストの準備のみ(詳細は次頁を参照)。 模試問題集の問題は事前に解く必要はありません。							
J' 日 ' 凌日	・ ◇ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							
	・夏期集中講座も、大学の決定を受けて、遠隔での開催となります。そのため、開講後さまざまな調整をしなければならないこともあるでしょうし、通信							
受講生のみなさんへのお願い	環境や機器の問題でトラブルが発生することもあるかと思います。このシラバスはあくまで予定です。開講後、授業の進度などについては、担当講師の指							
) () () () () () () () () () (示に従ってください。お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いします。							
	・授業に使用する会議ツール、Webex や Zoom 等は音質面で十分でないことがあります。事前に CD や出版社のサイトから音源をパソコンなどにインス							
	トール/ダウンロードしておくと、問題が発生した際に便利です。							
	・manaba を受講生のみなさんとの連絡・開講後の学習のツールに使います。manaba へのアクセスをお願いします。							

◆ 注意事項・講座スケジュール

① 注意事項(教科書の使い方・講座スケジュールの見方)

(要予習・単語テストの実施法と範囲について) 講座中毎日毎時限『金のフレーズ』を使用して、授業開始時に単語テストを行います。テストは、manaba 上に設置します。1 範囲につき 10 問、選択式です。詳しい単語テストの使い方(解答のタイミング、時間等)は講師が指示しますが、1 テスト 2-3 分で解けると理想的です。続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編として TOEIC 頻出語 1000 語(1-1000 番)、その補足として付録が 5 部(Supplement 1-5)収録されています。この模試演習コースでは、全範囲をテストします。下表「② 講座スケジュール」→「★ 単語テストのスケジュール」にある「テスト範囲」は本編の単語番号と、付録の番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1 番から 200 番が、「Supplement 3」とあるものは Supplement 3 がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。下表に従って、単語テストの準備をしておいてください。短時間にかなりの量をさらうことになります。完璧に覚えることを目指すというよりは、TOEIC のテスト範囲を知るというイメージで準備するといいと思います。

(模試問題集について)模試問題集には模試5回分(Test1-5)が収録されていますが、今回の講座では、テキスト前半、Test1-2の2模試を扱います(コースのみなさんの状況を担当講師が見ながら、場合によってはTest3まで進みます)。続く「② 講座スケジュール」→「模試問題集(精選模試)のスケジュール」には、時限・扱うテスト番号、パートを、さらに「各日の講義のポイント」で模試問題集に伴う講義のポイントが記してあります。授業のペースは2.5日で1模試程度です。また、扱うパートの表記に関して補足します。下表の「Part7(SP)」とは、TOEIC テスト Reading Section の147番-175番にある「シングルパッセージ(Single Passage)」を、「Part7(MP)」とは、176番-200番のダブル・パッセージとトリプル・パッセージを合わせた「マルチプル・パッセージ(Multiple Passage)」を意味します。問題集は授業中に計時して解き、講師が解説を行いますので、事前に解いてくる必要はありません。なお、クラスの状況に応じて、担当講師の判断で1)一部の問題を宿題にする・解説を省く、2)1限の授業に2限の内容を前倒しにする、2限の授業の内容の一部を翌日の1限に行うなどの調整を加えることがあります。ご了承ください。

② 講座スケジュール…単語テスト、模試問題集、講義のポイントに分けてスケジュールを作成してあります。

★ 単語テスト (金フレ) のスケジュール

授	授業日		テスト範囲	時限・回	テスト範囲	時限・回	テスト範囲
第1日	8/23 月	1限(1)	1-200	2限(2)	201-400	3限(3)	401-500
第2日	8/24 火	1限(4)	501-600	2限(5)	601-700	3限(6)	701-800
第3日	8/25 水	1限(7)	801-900	2限(8)	901-1000	3限(9)	Supplement 1
第4日	8/26 木	1限(10)	Supplement 2	2限(11)	Supplement 3	3限 (12)	Supplement 4
第5日	8/27 金	1限(13)	Supplement 5 (了)	2限(14·了)	なし		

★ 模試問題集 (精選模試) のスケジュール

授業日			時限・回	テスト番号	扱うパート	時限・回	テスト番号	扱うパート	時限・回	テスト番号	扱うパート
第1日	8/23	月	1限(1)	Test 1	Part 1	2限(2)	Test 1	Part 2	3限(3)	Test 1	Part 3
第2日	8/24	火	1限(4)	Test 1	Part 4	2限(5)	Test 1	Part 5 & 6	3限(6)	Test 1	Part 7 (SP)
第3日	8/25	水	1限(7)	Test 2	Part 7 (MP)	2限(8)	Test 2	Part 1 & 2	3限(9)	Test 2	Part 3
第4日	8/26	木	1限(10)	Test 2	Part 4	2限(11)	Test 2	Part 5	3限 (12)	Test 2	Part 6 & 7 (SP)
第5日	8/27	余	1限(13)	Test 2	Part 7 (MP)	2限(14・7)	予備時間	予備時間			

★ 各日の講義のポイント

授業日			時限・回	ポイント	時限・回	ポイント	時限・回	
第1日	8/23	月	1限(1)	・オリエンテーション	2限(2)	Part 2 の Strategy	3限(3)	Part 3 の Strategy
				・TOEIC 概論				
				・Part 1 の Strategy				
第2日	8/24	火	1限(4)	Part 4 の Strategy	2限(5)	Part 5 と 6 の Strategy	3限(6)	Part 7 の Strategy (SP)
第3日	8/25	水	1限(7)	・Part 7 の Strategy (MP)	2限(8)	※ここから最終時限まで演習中心と	3限(9)	
				・TOEIC 全パート振り返り		なります。		
第4日	8/26	木	1限 (10)		2限(11)		3限 (12)	
第5日	8/27	金	1限 (13)		2限 (14・7)			

以上です。初日の初回の授業に関しては、8/22(日)正午までに manaba のコースニュースを通じて担当講師から指示がありますので、manaba へのアクセスをお願いします。

中央大学国際センター主催 2021 年度 夏期集中 TOEIC 講座 【ハイレベルリスニング】 コース シラバス

	国際センター主催の TOEIC 講座のうち、最上級コースです。今夏期集中講座では、春学期に開講したハイレベルリーディング講座を補完するリスニング
コースの概要・学習量・目的	講座 を開講します。既に高いスコア(650 点~)を持っているが、スコアの停滞を感じている方、海外居住・留学経験があり、その経験と矛盾しないスコ
	ア、あるいは大学院入試や就職活動に関連してインパクトのあるスコアの取得を目指している3年生や4年生を主な受講者として想定しています。 TOEIC
	テストリスニングセクションの Test-taking strategies を学び、短期間に大量に演習(5 模試、500 問程度)することでスコアアップを目指すコースで
	す。2020年度のハイレベルリスニング講座、また今回の夏期集中講座に続いて開催される秋学期講座とテキストの連続性がありますが、それらの講座の
	受講は前提ではありません。また、受講生の要望に応じて、わずかではありますがリーディングセクションにも触れます。
使用テキスト	YBM、『TOEIC L&R テスト YBM 超実戦模試リスニング 1000 問』(朝日出版)
	https://www.asahipress.com/bookdetail_lang/9784255010458/
	※一般の書店・ネット書店で購入可能です。 コピーの用意はありません。 時間に余裕を持ってご注文・ご購入ください。
	※姉妹編と間違わないよう、上記の URL 表紙などをご確認の上ご購入ください。リーディング、リスニングともに 1000 問または 500 問の姉妹編が出版さ
	れています。
コースの目標	: ① TOEIC テストの Test-taking strategies(スコアアップのコツ)を知り、実際に高いレベルで運用できる
コーパの口伝	② 講座中、または参加者各自の目標期限内に各自の目標スコアを獲得する
	S III T C C C C S JAN C C C C C C C C C C C C C C C C C C C
コースの目標スコア(目安)	860 点~900 点
 指導方法	│ │ Zoom と manaba を使用した遠隔授業となります(欠席された場合の録画対応はございませんのでご了承ください)。単語テスト・講師の Test-taking
11等月本	Strategies の講義・問題演習を交えて進めます。詳細は次項「講座スケジュール」をご覧ください。当日扱うパート・問題の難易度、受講者の理解度等によ
	ははdeglesの論義、向感質音を失えて進めより。計画は失気で講座スプラインとで見てたさい。当古成プバートの感の無効反、文語省の全所及寺により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は翌日に回したり、宿題とするなど、授業の進度を調整することがあります。ご容赦ください。 スケジュールの
	変動・内容の調整については、担当講師の指示を優先してください。また、学生のみなさんのカメラやマイクの on/off の決定は、授業の性質や教育効果を
	検討した上で、担当講師が最終的に決定しますが、受講生のみなさんから強いご希望がない原則として off を予定しています。
	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
	◇ 予習は不要です。問題は授業中に解きます。
予習・復習	
	◆ 復習…少し時間をおいて、学習事項の理解度・定着度をチェックするために、問題集の問題を解き直してみましょう。ハイスコアを目指す方は、できる
	だけ細切れに解くのではなく、100 問まとめて解くことをお勧めします。 この講座では 10 模試入りの問題集後半(Test 6-10)のみを扱います ので、それ
	以外の部分を自習課題とすることもできます(今回取り扱わない Test 1-5 は秋学期講座のハイレベルリスニング講座で 3 模試程度取り上げます)。

★ 講座スケジュール

時間割(通常授業の時間割と異なります)

1限 10:00~11:40

2限 12:30~14:10

3限 14:20~16:00

注:

- 1) 下表、「授業内容」のTとは、Test(模試)を、Pは Part(大問)を指します。例えば、T1P1 とあった場合、その時間は教科書収録の Test 1 の Part 1 を学習するという意味になります。
- 2) 初日は Test-taking strategy の講義も行いますが、それ以降は演習と解説が中心となります。学習は大問毎に、そして初日は Part 1-4 を順番に 3 時限、翌日は ParT7 から逆に学習していって 3 時限・・・という風にしてみましたが、ややきつめのスケジュールでもあり、開講後のスケジュール調整は担当講師の指示に従ってください。
- 3) 最終日は2限で終了です。
- 4) 授業の進行状況により、少しリーディングセクションに触れる場合もあります。

授業日	授業回・時限		授業内容		授業回・時限		授業内容		授業回・時限		授業内容	
8/23	1	1限	T6	・オリエンテーション	2	2 限	T6	Strategy Review と問題演習	3	3限	T6	Strategy Review と問題演習
(月)			P12	・Strategy Review と問題演習			P3				P4	
8/24	4	1限	T7	問題演習と解説	(5)	2 限	T7	問題演習と解説	6	3 限	T7	問題演習と解説
(火)			P4				P3				P12	
8/25	7	1限	T8	問題演習と解説	8	2 限	T8	問題演習と解説	9	3 限	T8	問題演習と解説
(7K)			P12				P3				P4	
8/26	10	1限	Т9	問題演習と解説	11)	2 限	Т9	問題演習と解説	12)	3 限	Т9	問題演習と解説
(木)			P4				P3				P12	
8/27	13)	1限	T10	通し練習と解説	14)	2 限	T10	・通し練習の解説(続き)				
(金)			P1234				P1234	・質疑応答、まとめ				

★ オンラインの授業となります。第一回の授業の集合方法等に関しては、8/22(日)正午までに manaba のコースニュースを通じて、担当講師から指示がありますので、manaba へのアクセ スをお願いします。その際、掲示板やコースニュースの通知の受信設定の確認等も可能な範囲でお願いいたします。

以上です。